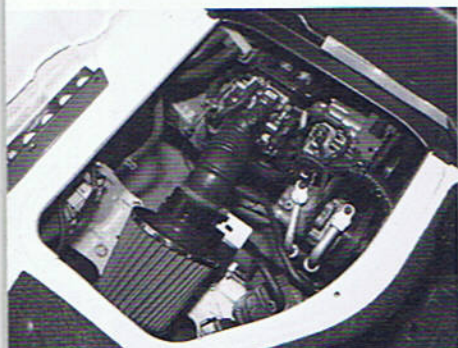


K-CAR & TRACK HOT TUNE KnowHow

Kトラック専用走り系パーツを 本気で作っているのはここだけかも!! KTV ultimate series



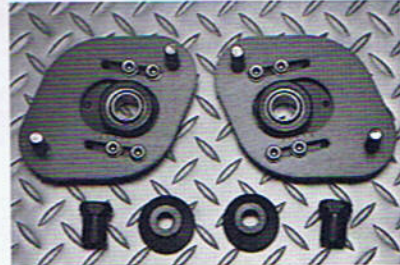
●中央に装着されているエアクリナーは現在開発中のキャリイのもの。6月末には発売予定だ。ミニキャブ&クリッパーは構造上製作が困難なため、製品化は未定という。



●写真は開発中のキャリイ用車高調を装着。キャリイで最大6cmダウン。ミニキャブ&クリッパーは最大5cmダウンがベスト。ロードダウンしてキャンバーをつけるとカッコいいね。



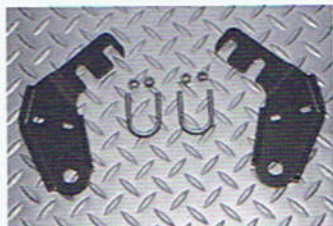
●ミニキャブ&クリッパー用のフロント車高調セット。アッパーマウントレス仕様が7万9980円。ノーマルアッパー付きが8万9980円。ピロアッパー付きは10万9780円。



●ノーマルショックにも装着可能な調整式のピロアッパーマウント。キャリイ用が3度、ミニキャブ&クリッパー用が5度キャンバー角をつけられる。各車ともに2万9800円。



●これは右下のダウンリフスプリングセットに含まれるリヤショックで、8段階調整式。ちなみに、右上のフロント車高調セットは減衰力が4段階でパネレートが4.6kg/mm。



●キャリイのDA63Tにはフロントスタビがない。そこでDA62/52エブリイのスタビを流用できる「スタビブラケット」が5980円。「スタビライザーセット」は1万9980円。



●これはオリジナルのシフトノブ。モノクロなのが残念だけど、パープルアルマイトのシフトノブがシンプルな軽トラの車内をレーシーに変えてくれる。価格は未定。



●GT CARプロデュースは、軽トラ&バン専用のブランド「KTV ultimate series」を立ち上げた。ここで紹介している様々な「走り」のためのパーツを開発しリリースしている。



●装着されているのがダウンリフスプリング。手前がさらに走りを意識したコイルスプリング式車高調。ともに8段階調整式ショックがセットになっていて、どちらも6万9980円。

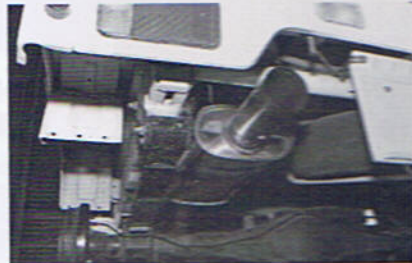


●バケットシート装着を断念していたオーナーに贈報。395mmのフルバケ専用で、サイドのボルト4本をゆるめてスライドさせることで、100mmの前後調整が可能。1万6800円。

●キャリイ用4点式ローラーゲージは純正の鳥居を外してメインバーを装着。荷台への4カ所の取り付けもすべて純正の穴を利用し設置できる。受注生産品で納期は2週間。4万9800円。



●これがコイルスプリング式車高調のブラケットをフレームにセットした感じ。ボディには穴開け加工をせずに付けられる。ここに専用のサスペンションが装着される仕組み。



●現在開発中のステンレスマフラー。タイコノ形状はほぼ確定だけど、テール部分などを見直す予定という。静かすぎずうるさくないジェントルな仕上がり。吹かすとイイ音。



●荷台の凹凸に合わせた形状のブラケット。純正穴を利用して取り付けられるのでビギナーでも装着できる。バーの材質は冷間鍛目なし引抜鋼管38φ、2.5tを使用している。



取材協力
GT CARプロデュース ☎0538-37-6677
http://www.gt-produce.com/index_products.html